

1日講座(入会金不要・要予約)

SBS学苑

～在宅看取り13年の経験から～ 人として望ましい最期とは

小堀鷗一郎医師は、東大病院、国際医療研究センターで40年間、外科医として活躍された後、訪問診療医となり在宅医療に携わっています。

多くの患者と家族との出会いの中で、小堀医師が考える最期のあり方を語ります。



講師／訪問診療医 **小堀鷗一郎**
(堀ノ内病院地域医療センター)

著書『死を生きた人びと～訪問診療医と355人の患者』(みすず書房)

ドキュメンタリー番組「大往生～わが家で迎える最期～」が大きな反響を呼び、小堀先生と在宅医療チームに密着した200日の記録映画「人生をしまう時間」がサールナートホールで上映決定

◆受講日 10月5日(土) 14:00～15:30

◆受講料 2,750円

◆会場 静岡商工会議所会館5階ホール(静岡市葵区黒金町)

※お申込みはSBS学苑パルシェ校(054-253-1221)へ

講師 Profile

1938年、東京生まれ。父は画家の小堀四郎、母は随筆家の小堀杏奴(森鷗外の次女)東京大学医学部医学科卒業。医学博士。東京大学医学部附属病院第一外科に30年、国立国際医療研究センターに外科医として10年勤務。定年退職後、埼玉県新座市の堀ノ内病院に赴任。訪問診療医として、これまでに350人以上の看取りに関わる。

お申し込み・お問い合わせ

2019

SBS学苑 パルシェ校 Tel 054-253-1221

〒420-0851 静岡市葵区黒金町49 パルシェ7F <http://www.sbsgakuen.com/>